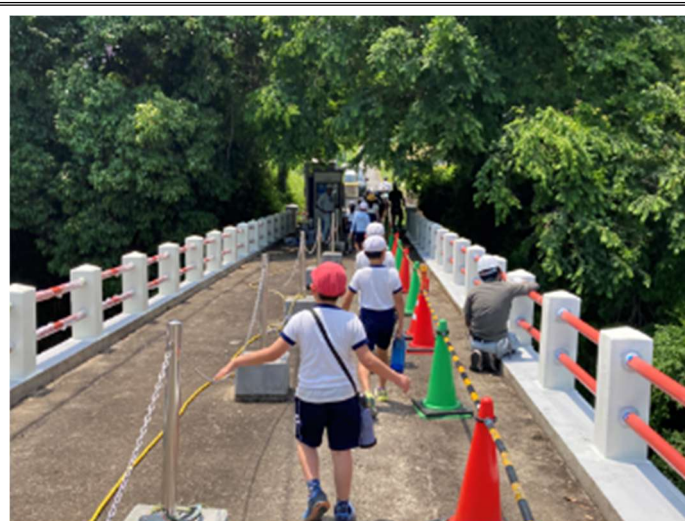


総合的な学習の時間 疎水探検隊（４年生）

「疎水探検隊」の学習を進めています。稲美町も現在は県内有数の穀倉地帯へと発展していますが、かつては水不足で悩む地域でした。今のように「稲」が「美しい」町になったのは先人たちの尽力によるものです。「疎水探検隊」となって色々なことを知ったり、疑問を調べたりして郷土への理解を深めていくことがねらいです。

６月１１日（木）は、御坂サイフォンと練部屋分水所の見学に行きました。



6月16日（火）は、淡山疎水・東播用水博物館（TT 博物館）へ行きました。今まで学習してきたことが、担当の方の説明を聞いたり、資料やサイフォン実験を見たりすることで繋がってきています。学習のゴールとして、「新聞」にまとめていきます。

